

令和5年度

事業報告書

1. 法人の概要

- 1) 学校法人名 泉州学園
- 2) 所在地 大阪府岸和田市内畑町3558
- 3) 設置する学校名 近畿大学泉州高等学校 全日制課程
及び課程名
- 4) 法人及び設置学校の沿革等

(1) 法人及び設置学校

年 月 日	学校法人・学校の設置・新增設
昭和47年10月 1日	学校法人泉州学園 設置認可
昭和48年 4月 1日	泉州高等学校 設置認可 同日開校
平成11年 3月31日	泉州高等学校名を飛翔館高等学校に名称変更 大阪府知事承認
平成11年 4月 1日	飛翔館高等学校として展開
平成11年 3月31日	飛翔館中学校 設置認可
平成11年 4月 1日	飛翔館中学校開校
平成16年 2月20日	平成17年度飛翔館中学校 当分の間募集停止 大阪府知事承認
平成20年 7月30日	平成21年4月1日より近畿大学泉州高等学校に名称変更 大阪府知事収受
平成21年 4月 1日	近畿大学泉州高等学校として再展開
平成22年 8月31日	飛翔館中学校の廃止認可

(2) 学園の沿革等

昭和48年 元泉州銀行頭取、故・佐佐木勇蔵氏により泉州高等学校設置
女子4クラスを設置

昭和50年 男子1クラスを設置

昭和51年 第7回全国高校選抜バレーボール大会で女子バレー部優勝

昭和52年 第32回国民体育大会で女子バレー部優勝

昭和58年 第55回選抜高校野球大会に野球部出場

昭和60年 スクールバス導入 男子特進A,男子特進B,女子特進Cコース設置

昭和61年 OA教育を開始
第68回全国高校野球選手権大会に野球部出場

昭和62年 飛翔館棟新築落成。野球部雨天練習場完成

昭和63年 バスターミナル完成

平成 4年 女子特進Aコース設置

平成 5年 男子寮神於研修棟新築落成

平成 8年 進学・体育・標準の3コースに再編成

平成11年 第1次教育改革 校名を「飛翔館高等学校」に変更 飛翔館中学校設置 美容コース
設置(高津理容美容専門学校と提携)

平成14年 第2次教育改革 カリキュラム変更

平成16年 学園ルネサンス 学園スクールアイデンティティー宣言、学力向上フロンティア
スクール宣言

平成19年 第3次教育改革 カリキュラム変更

平成20年 (1)「帝塚山学院大学と飛翔館高等学校高大連携に関する協定書」締結(7月2日)
(2)「近畿大学と飛翔館高等学校との「21世紀教育連携パートナーシップ」に関する協定書」締結(7月29日)

平成21年 4月1日付で学校名称を近畿大学泉州高等学校に改め近畿大学グループの準附属高等学校として英数特進コース、文理進学コース改編成スタートする。

- 平成22年(1)4月1日付で ①英数特進コース
②進学Ⅰ類コース
③進学Ⅱ類コース } に再改編成スタートする。
- (2)神於寮を強化クラブ(野球、バレー)・教学生徒第Ⅰ男子寮として再開
(3)飛翔館中学校廃止認可申請
(4)近畿大学泉州高等学校の収容定員に係る学則変更認可申請認可
(5)第2男子寮として飛翔館棟(元中学棟)の普通教室を寮化改修工事施工に係る建築確認申請認可
①飛翔館棟の寮改修第Ⅰ期工事
- 平成23年(1)第2男子寮の継続改修工事
①飛翔館棟の寮改修第2期工事
(2)平成24年3月卒業生(近畿大学との高大連携Ⅰ期生)69名中36名が近畿大学へ特別推薦入試で進学し、内入学金免除生15名、授業料4ヶ年免除生3名の実績を挙げる。(一般入試では1名が進学)
- 平成24年(1)第4次教育改革 カリキュラム変更
①新校長及び新副校長平成24年4月1日就任
(2)第2男子寮の継続改修工事
①飛翔館棟の寮化改修第3期工事(全工事竣工)
(3)平成25年3月卒業生(近畿大学との高大連携2期生)134名中43名が近畿大学へ特別推薦入試で進学し、内入学金免除生22名、授業料4ヶ年免除生6名の実績を挙げる。(一般入試では2名が進学)
- 平成25年(1)グローバル社会で活躍できる真の国際人を育てる海外を体験する3つの取り組みを実践
①海外を体験
⑦平成25年8月語学留学「アメリカ・オレゴン州 セーラム市」
①平成25年11月修学旅行「ハワイ・オアフ 5日間」
⑦平成26年3月語学研修「アメリカ・シアトル 14日間」
②社会基準の英語力を強化
⑦英語検定への取り組みとして級別検定対策講座
2次試験の面接対策としての個別指導
①TOEIC・Bridge 対策講座の開講
②英語の遊び場で世界を学ぶ
近畿大学英語村{e-cube}イベントへの参加
- 平成28年(1)体育館耐震改修補強工事
- 平成30年(1)本館A棟耐震改修補強工事
(2)校舎整備工事
(3)校舎照明器具全LED化
(4)フィリピンセブ島での14日間英語集中学習授業の実施
- 令和 2年(1)自宅学修環境整備支援金の支給(生徒一人当たり50,000円)
(2)本館B・C棟の壁面塗装工事
(3)スクールバス新車購入
(4)新型コロナウイルス感染症対策緊急奨学金
- 令和 3年(1)府道からの進入路拡張
- 令和 4年(1)グラウンド照明LED化
- 令和 5年(1)本館B・C棟耐震改修補強工事
(2)スクールバス新車4台購入

- (3) 建学の精神
恵まれた自然環境の中で「わが国のよい伝統と文化の特質」を理解し、同時に時代の要求する「広い国際的視野と感覚」をあわせもち「国家・社会に貢献できる心身ともに健康な人材」を育成する。
- (4) 校 訓 誠実・礼節・友愛
- (5) 役員の概要(令和6年3月31日現在)

(1) 役員等数

理事			監事			相談役		評議員		
定数	実数	任期	定数	実数	任期	実数	任期	定数	実数	任期
7～13	7	4	2～2	2	4	1	4	15～33	16	4

(注)任期満了日 2025年6月25日

- (2) 理事会等
- 当法人の役員は、理事が定数7人以上13人以内、監事が定数2人(寄附行為第5条)、相談役(寄附行為第8条)評議員は、定数15人以上33人以内、(寄附行為第25条)とそれぞれ定められている。法人運営にあたっては、理事会・評議員会の他に、理事長、専務理事、校長、副校長、学内理事、事務長で構成する業務運営委員会を設置し、法人の日常業務を決定している。
- 令和5年度は理事会を6回・評議員会を3回開催した。
- なお、評議員会は、予算や寄附行為の変更等に関する事項の決議の他、校長の専任や寄附金募集等、法人及び学校運営に係る重要事項に関する理事長の諮問機関となっている。

- 5) 教職員等の概要(令和6年3月31日現在)
- (1) 教職員数の状況(理事長は除く)

	専任	嘱 託							非常勤 講 師	合計
		常勤講師	事務	入対	クラブ	運転手	校務	計		
教育職	26	7						7	9	42
行政職	2		2	1	1	2	1	7		9
合 計	28	7	2	1	1	2	1	14	9	51

- (2) 法人役員数の状況
- 常勤役員理事 ①理事長 1名
②兼務理事 1名 計2名

2. 学校の概要

- 1) 生徒数の状況

(1) 令和5年度期末在籍生徒数の状況

1学年		2学年		3学年		計			備考
5/1	3/末	5/1	3/末	5/1	3/末	5/1	転入出	3/末	
163	148	131	131	134	132	428	△ 17	411	

(2) 卒業生と入学生の状況

	卒業生	入学生	差 引	備 考
高等学校	132	157	25	卒業式 R6.2.28 入学生 R6.3 確定数

(3) 卒業生の進路状況

	合格者数(延人数)		進学者数(実人数)		主要大学合格者数(延人数)		
	5年度	4年度	5年度	4年度	大学名	5年度	4年度
大学	548	607	123	203	近畿大学	180	182
					大阪大学	1	0
					大阪公立大学	1	2
短期大学	2	6	2	6	和歌山大学	2	2
					徳島大学	2	0
					公立鳥取環境大学	1	0
専門・専修 学校他	7	26	7	18	関西大学	13	9
					関西学院大学	10	6
					同志社大学	0	1
就職	0	1	0	1	立命館大学	0	5
					京都産業大学	2	8
					甲南大学	0	0
その他	0	0	0	6	龍谷大学	2	11
					摂南大学	31	66
					関西外国語大学	8	1
計	557	640	132	234	京都外国語大学	4	5
					神戸薬科大学	1	0
					関西医療大学	3	0

(4) 近畿大学特別推薦入試等に於ける近畿大学入学実績年次推移表

近畿大学と 高大連携	特別推薦入試 進学者数	納付金免除者数		特別推薦入試以外 進学者数	備 考
		入学金	授業料		
第1期入学者数 (H24.3月卒業生)	37	15	3	1	授業料4ヶ年免除
第2期入学者数 (H25.3月卒業生)	43	22	6	2	授業料4ヶ年免除
第3期入学者数 (H26.3月卒業生)	41	16	0	1	
第4期入学者数 (H27.3月卒業生)	46	30	1	4	授業料4ヶ年免除
第5期入学者数 (H28.3月卒業生)	47	26	1	4	授業料4ヶ年免除
第6期入学者数 (H29.月卒業生)	43	2	0	8	納付金免除者に係る 制度変更
第7期入学者数 (H30.3月卒業生)	46	8	1	8	授業料4ヶ年免除
第8期入学者数 (H31.3月卒業生)	49	11	1	5	授業料4ヶ年免除
第9期入学者数 (R2.3月卒業生)	45	6	0	15	
第10期入学者数 (R3.3月卒業生)	46	7	0	20	
第11期入学者数 (R4.3月卒業生)	49	21	4	30	授業料4ヶ年免除
第12期入学者数 (R5.3月卒業生)	48	15	0	20	
第13期入学者数 (R6.3月卒業生)	40	4	0	14	

2) カリキュラム
(1) 令和5年度カリキュラム

令和5年度 近畿大学泉州高等学校 教育課程表

科目		第1学年	第2学年		科目	第3学年	
		(令和5年度入学生)	(令和4年度入学生)			(令和3年度入学生)	
		文理 合同	文系	理系		文系	理系
国語	現代の国語	2			国語表現	3	
	言語文化	3			現代文B	3	3
	論理国語		4	4	古典B	2	2
	文学国語						
	古典探究		2	2			
	国語探究						
地歴	地理総合	2			世界史B	☆6	
	地理探究		☆4		日本史B	☆6	
	歴史総合	2					
	日本史探究		☆4				
	世界史探究		☆4				
公民	公共		2	2	現代社会	3	3
	倫理						
	政治経済						
数学	数学Ⅰ	4			数学Ⅲ		5
	数学Ⅱ		4	4	数学演習	3	3
	数学Ⅲ						
	数学A	3					
	数学B		3	3			
	数学C						
	数学探究						
理科	科学と人間生活				物理		■4
	物理基礎	2			化学		4
	物理			■4	生物	4	■4
	化学基礎	2					
	化学			4			
	生物基礎	2					
	生物		4	■4			
保健 体育	体育	3	2	2	体育	2	2
	保健	1	1	1	保健		
芸術	音楽Ⅰ	2			音楽Ⅰ		
英語	英語コミュニケーションⅠ	3			コミュニケーション英語Ⅲ	▲4	▲4
	英語コミュニケーションⅡ		4	4	英語表現Ⅱ	5	5
	英語コミュニケーションⅢ				英語演習Ⅲ	▲4	▲4
	論理・表現Ⅰ	2					
	論理・表現Ⅱ		3	3			
	論理・表現Ⅲ						
	英語探究						
家庭 情報	家庭基礎	2			家庭基礎		
	情報Ⅰ		2	2	社会と情報		
総合的な探究の時間		1	1	1	総合的な探究の時間	1	1
特別活動（HR活動）		1	1	1	特別活動（HR活動）	1	1
合 計		37	37		合 計	37	

※■・☆・▲は1科目選択。

(2) 令和5年度(令和6年度生)入学試験に係る入学者数

①専願入学手続者	合計	150名
②併願戻り数	合計	7名
③入学辞退者		0名
合 計		157名

(3) 令和5年度在籍総数一覧表
生徒数前年対比表

		1年	2年	3年	計	備 考
合計	5年度	148	131	132	411	R6.3/31実績
	4年度	135	135	234	504	R5.3/31実績
	増減	13	△ 4	△ 102	△ 93	

3. 令和5年度の事業の概要

(1) 教育活動収入について

①学生生徒等納付金

対前年授業料等納付金収入増減比較表 (単位 千円)

	5年度	4年度	増 減
総生徒数	428	511	△ 83
総納付金	195,565	226,082	△ 30,517

今年度生徒数は428名 納付金は195,565千円

②手数料(入学検定料)

1.入学検定料 20,000円

2.対前年受験者数及び受験料収入増減比較表 (単位 千円)

	5年度	4年度	増 減
受験者数	371	442	△ 71
受験料	7,420	8,840	△ 1,420

(注)R5年度 転入生 3名

R4年度 転入生 3名(令和5年度生1名、転入試験不合格1名含む)

今年度受験者数(転入生含む)371名 収入は 7,420千円

3.その他手数料収入 246千円

今年度手数料合計 7,666千円

③経常費等補助金

対前年補助金収入増減比較表 (単位 千円)

	5年度	4年度	増 減
補助金収入	340,915	273,945	66,970

◎ 今年度の地方公共団体補助金は231,379千円、国庫補助金109,536千円(耐震)

教育活動収入は上記①,②,③より国庫補助金を引き、寄付金1,876千円、付随事業収入9,079千円、雑収入28,414千円を加えた合計額であり473,980千円となりました。

(2) 教育活動支出について

①人件費

人件費は、法人、教職員の人件費329,299千円と退職金26,928千円・退職給与引当金繰入額311千円 合計額356,538千円となりました。

②経 費

経費は、教育研究経費79,592千円と管理経費83,862千円(減価償却額11,959千円含む)

合計額210,052千円となりました。

◎ 教育活動支出は、上記の①,②の合計額566,590千円となりました。

(3) 教育活動収支差額について

教育活動収支差額は、教育活動収入473,980千円から教育活動支出566,590千円を控除した△92,610千円となりました。

(4) 基本金組入前当年度収支差額について

基本金組入前当年度収支差額は、(3) △92,610千円に教育活動外収支の金額△1,013千円と特別収支差額109,536千円(耐震補助金)を加えたものであり、15,913千円となりました。

(5) 当年度収支差額について

当年度収支差額は、(4)の15,913千円に基本金組入額△89,478千円を加えた額△73,566千円となりました。